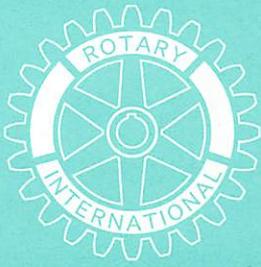


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY
名古屋
ちくさ
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 加藤 重雄
幹事 小林 英毅
広報・会報委員長 鈴木 聖三

No. 31 ロータリーに輝きを (LIGHT UP ROTARY)

2014~2015年度 RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

今日の例会
第1539回 平成27年 3月12日 (木)

東名古屋分区 I. M.
《ホストクラブ 名古屋東山 RC》
於：名古屋東急ホテル

先週の例会
第1538回 平成27年 3月 3日 (火) 曇

優良職員表彰

愛知県千種警察署・名古屋市千種消防署
名古屋市東山動物園

◆バナー交換

多治見ロータリークラブ 山崎 伸一君



加藤会長挨拶



皆さん今日は中国南京市の南京衛生学校へ介護職員確保等で行った時の話をしましょう。名古屋千種 RCへお世話になる1年前の秋、長久手市にある愛知総合看護、介護学校の当時校長であった愛知県職員のOBの薦めで瀬戸市のウィロー

一ふたば、市内天白区の高坂苑、北区の愛生苑、長久手町の愛知たいようの杜、そして私共の名東区極楽苑、いずれも特別養護老人ホームの5ヶ所から私を含め総勢20名で出掛けました。出発する1ヶ月位前に中国江蘇省国際交通センターの宗さんという人が学校に来られ色々調達されて行かれました。5日間名古屋にいらっしやいましたが、日本を発つ前日の夕食をご一緒し、大いに酒を飲みました。私の事を随分調べられたようです。

小牧空港を出発する前日、愛知県のOBの学校長から電話で今回の訪問団の団長をしてくれと依頼され、私より先輩の方もたくさんいらっしゃるからとお断りしておりましたが、上手いことを言われ団長を引き受けてしまいました。上海国際空港へは学校関係者ほか大勢の人が出迎えにきて頂きました。

南京市まではバスで行き、途中で夕食、夜遅くに宿泊施設に入りました。朝が早い方ですので午前5時頃宿泊施設の周囲を散歩し、立派な施設に驚きました。後で施設の事を詳しく知っている日本人に聞いたら、愛知県と名古屋市の税金で造られていることが分かりました。夜が遅かった分、朝食を遅めにして午前10時にバスで南京衛生学校へ向けて出発、職員や生徒達の出迎えを受

◆君が代

◆それどころロータリー

◆ビジター紹介 1名 山崎 伸一君 (多治見 RC)

◆ゲスト紹介

愛知県千種警察署

署長	駒木 啓司様
生活安全課 警部補	氏原 明彦様
地域課 巡査部長	堀場 和幸様

名古屋市千種消防署

署長	杉本 恒丈様
消防第一課 消防係長	消防司令 橋本 逸雄様
消防第二課 主査	消防司令 伊藤 康様

名古屋市東山動物園

園長	橋川 央様
ガイドボランティアズ	福田 恵子様

◆出席報告

会員 40 (31) 名 出席 26名
出席率 83. 87%
前々回 2/17 (修正出席率) 96. 88%

小林幹事報告

- 1) 次週は例会変更で12日 (木) 東名古屋分区 I. M 16時より東急ホテル ヴェルサイユの間にて開催致します。10日の例会はございません
- 2) ロータリーの友3月号が届いておりますのでお帰りにお持ちください

け校舎の隅々まで見学。1600名全員女性で全寮制、南京市以外の田舎の子達です。衛生学校ですから看護を中心に学んでいると思いましたが、実験室には実物の妊婦のホルマリン漬けや一ヶ月前に交通事故で無くなった男性の遺体のホルマリン漬け等、日本では見たことのないような光景がずらり、そしてなんと女子寮へ案内されましたが、10帖くらいの部屋に2段ベッドで4人、柳行李1人1個と竹の棒1本持ち込まれているだけです。その後、食堂へ案内されました。既に生徒達は昼食をしていました。直径20cmくらいのアルミボウル1個と長い箸が1膳、壁に直径1mくらいの穴があいて、そこへボウルを入れると、まず主食のごはんが、次の穴にご飯のボウルを入れると鶏肉と野菜の炒め物が入られます。ウーロン茶は大きな寸胴鍋から自分のコップへ掬ってきて飲みます。とても衛生学校のやる事ではないと唖然としました。続きはまた次回に。

◇ 優良署員・職員表彰

愛知県千種警察署

生活安全課 警部補	氏原 明彦様
地域課 巡査部長	堀場 和幸様
名古屋市千種消防署	
消防第一課消防係長 消防司令	橋本 逸雄様
消防第二課 主査 消防司令	伊藤 康様
名古屋市東山動物園	
ガイドボランティアズ	福田 恵子様

◆愛知県千種警察署 署長 駒木 啓司様



千種ロータリークラブの皆様方には、警察業務の各般にわたり、多大なご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年の千種区内における振り込め詐欺事をはじめとする特殊詐欺は29件(+14件)約1億6千万(+約6千万円)と件数被害額ともに大きく増加し、この傾向は今年になってからも続いており、極めて深刻な状況となっております。

家族への愛情を悪用した卑劣な特殊詐欺被害を未然に防止するためには、一人一人の防犯意識はもちろん、地域社会全体で被害防止の気運を高めていくことが必要です。このため、皆様方には

○すぐ振り込まない、一人で振り込まない、必ず誰かに相談すること

○留守番電話を活用し、直接犯人と会話をしない対策をとること

などの他、家族や警察官などがかたった不審な電話があった場合には速やかな警察への通報をお願い致します。また、皆様方には区民の皆様が被害に遭うことなく安心して暮らせるよう貴クラブ各種活動を通じ、区民の方々にもこれらのことを広く伝えて頂くようお願い致します。

◆愛知県千種警察署

生活安全課 警部補 氏原 明彦様



本日はこの様に盛大な表彰式を催して頂き、誠にありがとうございます。

私は現在、千種警察署におきまして生活安全課という部署で勤務致しております。生活安全課とは、主に防犯対策が中心になりますが、只今署長から話がありましたように振り込め詐欺、並びに8年連続ワースト1の侵入盗、5年連続ワースト1の自動車盗、これらを中心とした犯罪を1件でも減らしたいと思って毎日活動しております。主に防犯の講話やキャンペーン、さらには合同パトロール、地域の皆様と一緒に活動している毎日でございます。

今回の賞を頂きまして、今後ともこれに奢ることなくますます襟を正して頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

◆愛知県千種警察署

地域課 巡査部長 堀場 和幸様



私は、警察人生のほとんどを地域警察官、パトカーに乗ったり交番で過ごして参りました。

そもそもが、制服に憧れてこの仕事につきましたので、普段はジャンパーを着てドロドロになって走り回っておりますが、そういうことが大好きです。

これからも交番勤務で頑張っていきたいと思っております。本日は「優良職員表彰」という栄えある表彰を頂き誠にありがとうございました。



◆名古屋市千種消防署 署長 杉本 恒丈様



名古屋千種ロータリークラブの皆様には、日頃から消防署の運営に御理解・御協力をいただきまして、厚く御礼を申し上げます。

また本日、当署の職員に大変光栄な表彰をいただきまして重ねて御礼申し上げます。

ロータリークラブ様の4つのテスト

- ・真実かどうか
- ・みんなに公平か
- ・好意と友情を深めるか
- ・みんなのためになるかどうか

を、全体の奉仕者である私達も心に留めて、地域の安心・安全のため更に尽力してまいります。

安心・安全でございますが、昨年は台風、集中豪雨、火山の噴火と自然災害が多発し、多くの方が亡くなるなど非常に大きな被害が全国で発生いたしました。また地震につきましても昨年10月頃から北海道から沖縄までの広い範囲で震度4以上の地震が発生しており、被災された方々は大変な御苦労をされてます。

この地方も、今後30年以内にマグニチュード8以上の地震が発生する確率が70%程度と言われており、消防署そして地域で活動いただく消防団の体制強化が喫緊の課題となっています。住民の皆さんには、大地震の被害を少しでも軽く受け止めていただくために、建物の耐震化、家具の固定、非常持出品の準備など、日頃の備えをお願いしていますが、名古屋千種ロータリークラブの皆様方には、こうした個人としての備えに併せ、交通機関の途絶に備えて、従業員の皆さんが社内に留まることができるよう食糧、飲料水、毛布などの備蓄を是非お願いいたします。

私ども消防署は、地域の皆様のために火災、救急、救助、そして自然災害に対しまして全力で取り組んでまいりますので、今後も引き続いての御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに名古屋千種ロータリークラブの益々の御発展を祈念申し上げ御礼のごあいさつとさせていただきます。

◆名古屋市千種消防署

消防第一課 消防係長 消防司令 橋本 逸雄様



本日は、「優良職員表彰」という栄えある表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。

私は名古屋市消防局に奉職して今年で37年となりますが、その大半を火災現場等の警防活動を業務とする消防課で勤務させていただきました。数多くの災害現場の中でも、特に阪神・淡路大震災や東海豪雨での活動は今も鮮明に記憶に残っています。自然災害の前には人間の力は微力ではありますが、懸念される南海トラフ巨大地震等の大規模地震発生に対して、被害軽減のために組織の対応能力と共に個人の能力アップが望まれます。

現在名古屋市消防局も世代交代中であり、若手職員の育成指導を重要課題として組織を挙げて取り組んでいるところです。彼らに知識や技術、あるいは経験した数多くの災害現場での教訓を伝えることは勿論ですが、仕事に対する誠実な態度を堅持し、地道な自己研さんを積み重ねることで多様な災害に対応できる事を伝えることが私の使命だと考えます。そのためにも自分自身の能力向上に努め、この賞に恥じないよう消防職員としての職責を果たす覚悟です。

本日は誠にありがとうございました。

◆名古屋市千種消防署

消防第二課 主査 消防司令 伊藤 康様



本日「優良職員表彰」という栄えある表彰をいただき、心よりお礼申し上げます。誠に身に余る光栄であり感激しております。

私は消防官に採用されまして、今年で28年目となります。その過半を予防課員として勤務し、防火査察・防火指導等の業務に携わるとともに平成22年からは消防課員として警防業務を通じて、市民の皆様の安心・安全の確保に努めて参りました。

その中でも、平成13年9月に東京都新宿区で発生し、44名の死者を出した「歌舞伎町ビル火災」に伴う違反是正・防火管理の徹底など消防関係法令の改正、平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」、そして昨年9月27日に発生した「御岳山噴火」への緊急消防援助隊の派遣などは、特に印象に残っております。

災害はいつやってくるかわかりません。我々はこれから発生する様々な災害に対し、市民の皆様のご協力を得ながら適切に対応してゆかなければなりません。本日の表彰を励みに、新たなる気持ちで、市民の皆様のいのちとくらしを守るべく努力を重ねてまいりたいと思います。本日は誠にありがとうございました。



◆名古屋市東山動物園 園長 橋川 央様



本日は東山動物園でボランティア活動を行っていただいております福田さんを表彰していただくことになりまして大変ありがとうございます。

動物園ガイドボランティアは平成4年に発足しましたので、もう20年を超えました。活動は年々活発になり現在は82名の方が所属しておられ、動物解説のほか施設案内など園内の様々な情報をお客様に提供していただいています。

福田さんは、ボランティア発足時から参加されており、温かな優しい語り口でお客様に接しておられます。こうして20年にわたり続けてこられたのは自分自身の楽しみもあったと思いますが、やはりお客様に動物園を楽しんで頂こうという強い思いがボランティア精神につながっているのだと思います。

動物園は、環境教育の場としてさまざまなプログラムを用意していますが、これを実行していくにはマンパワーが必要です。職員だけではできないことをボランティア

アさんたちと一緒に、これからも続けていきたい
と思います。どうか千種ロータリーの会員の皆様もこれ
までと同様に動物園を応援していただきますよう 宜し
くお願いいたします。

◆名古屋市東山動物園

ガイドボランティアズ

福田 恵子様



私が東山動物園ガイドボランティ
アになって23年もの時が過ぎま
した。その頃は、使う紙はB5サイズ、
携帯もまだ普及していません。
まだ、ボランティアという言葉は珍
しく、名札と顔を交互に見られるの
が嫌でした。3年後に神戸大震災が
ありました。

東山はシドニーのタロンガ動物園と姉妹動物園です。
最初の頃に、そのタロンガ動物園との訪問交流ツアーが
あり、小5の次女と参加しました。そこで実際に活動し
ているボランティアの方々接したことで、とても刺激に
なりました。明るくてさりげない、上品で柔和、そんな
ボランティアに私もなりたいと思い、この時進む方向が
決まりました。

今、私はメダカ館と自然動物館で活動しています。と
ても個性的な動物ばかりです。ガイドのために班で調べ
て話し合い、少しずつ話せるようになるのが楽しいです。
動物・植物はどんなに小さいものでも、そこにいる価値
があります。その気持ちを心に入れて活動しています。

私がこれまで続けてこられたのは家族の協力と理解
のお陰と感謝しています。

最後に千種ロータリークラブの皆様、本日この栄えなる
賞を頂きましてありがとうございました。



《ガバナー月信3月号より》

■ガバナーメッセージ

ガバナー 近藤 雄亮
皆さんこんにちは。1月29日をもちまして、私の3つ
の力を入れてやりたいことの1つでありました全84ク
ラブ個別公式訪問を無事終えることができました。全ク
ラブ大変温かく迎えて頂き、深謝申し上げます。残され
た期間を頑張り、お役目を全うしたいと思いますので、
皆様方の温かいご声援、ご協力を宜しく お願い申し上
げます。本当に有難うございました。

ところで今月は識字率向上月間です。1975年識字の為
の国際シンポジウムで出されたペルセポリス宣言では

識字を「単に、読・書・算の技術習得にとどまらず、人
間の解放と、その全面発達に貢献するもの」と定義づけ
ています。ロータリーでは1997 - 98年度RI会長 グ
レン・キンロス氏が“地球の生活水準の向上は、その
地域の識字率の向上と深い関係がある”ことを強調し、
世界のロータリアンに識字率向上運動を強く呼びかけ
ました。そしてRIの識字率向上プログラムは「ライト
ハウス(灯台)作戦」と名付けられました。灯台が安全
な航路を示すように識字を通じて人々に歩む道を示す
ことを目的としています。世界の色々な国で村単位の様
な狭いコミュニティでは昔からその村の長あるいは家
長から伝統、儀式、物語、生活手段などが口伝に伝承
されました。しかし、他の村との共同、あるいは一つ
の国単位、さらに最近の様に世界が一つの大きな経済圏
なってきましたと多くの人達に多くの情報を流す為にと
うしても口伝だけでは無理で文字での伝達が必要にな
ります。大規模社会の中では識字者と非識字者の間で自
ずと力の差が出ます。例えば自国では識字者の人でも外
国で生活する場合、その国の言葉が分からないとか、文
字が書けない場合非識字者となり色々な場面で不利に
なります。所謂先進国家と言われる国の中にも非識字者
は大勢いるのです。グローバル社会になった今、強者の
論理のみで弱者を利用するだけ利用するということは
止めるべきであると思います。前述のペルセポリス宣
言を頭に入れ、本当にその国あるいは貧しい人達に識字
のもつ意味を理解してもらい、その国の文化・言葉・慣
習を残しつつ識字率が向上するようロータリアンは貢
献すべきだと思います。日本がかつて江戸時代、幕府や
大名達の指導で米や野菜の耕作面積が広がり、結果人々
が食べることをはじめ、生活に余裕ができ、寺子屋ブー
ムが起き識字率が世界一になったという事を考えれば、
発展途上国の人達がどうしたら衣・食・住に困らない生
活になるかが大変重要な問題だと思います。昨年シド
ニー国際大会本会議で新世代の人達に心に残る奉仕活
動を発表する場を与え、ロータリアンが感動する機会を
与えました。その中の一つを紹介したいと思います。発表
者はカナダで生まれ育ち、何不自由なく暮らしていた女
子ですが、高校生の時国連へ行く機会があり、そこで自
国の内戦に巻き込まれて亡くなった少年の写真を見て
人生観が変わりました。そして18歳の時ロータリーの
青少年交換プログラムでトルコへ行き、グローバルコ
ミュニティを知りました。自分は果たして世界でどんな
奉仕活動ができるだろうかと迷った結果、識字率向上に
目を向けたそうです。そしてコンピューターに強くなる
ことによって識字率改善を図ろうと思い、フィジーで
タブレットを寄付し学校内外でタブレットの使い方を
教えているそうです。当然タブレットを使う為に文字の
読み書きを教えることも同時に行っています。そして
もう一つタブレットを稼働させる為に自分達で自家製の
充電器を作ったという話です。今、彼女の目標はDigital
learning roomをフィジーで100ヶ所作ることだとい
っていました。自分にこの様な変化をもたらしてくれた
ロータリーに大変感謝していますと言って締めくくり
ました。これこそ持続可能で効果が見える奉仕活動で
はないでしょうか。若い人達の考え方、行動にロータ
リーを教えられた一幕でした。

※ニコボックスは次回掲載させて頂きます

次回例会 : 平成27年 3月17日(火) 3階 錦の間
卓話 : 米山奨学生 ドルゴル、デルゲルマーさん「モンゴルの歴史と文化」